

令和２年度第２回尾張旭市公民館運営審議会会議録

１ 開催日時

令和２年１２月２３日（水）

開会 午前１０時００分

閉会 午前１１時１５分

２ 開催場所

中央公民館 １階 １０２会議室

３ 出席委員

改田世保子、中道由美、田中悦子、久野博行、安間信代、佐野安伸、
水谷葉月、林秀和、浅野憲治、近藤日出子、松原基司

１１名

４ 欠席委員 ２名

５ 傍聴者数 ０名

６ 出席した事務局職員

生涯学習課長兼公民館長 坂田みどり、公民館係長 安藤繁樹、主
査 大橋亜紀子、主査 寺尾高美

７ 議題等

（１）報告事項

ア 令和２年度公民館事業実施状況について

イ 令和３年度公民館事業実施計画（案）について

（２）その他

ア 公民館まつり実行委員会の開催について

イ 新型コロナウイルス感染症対策について

８ 会議の要旨

委員長

お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

時間になりましたので、公民館運営審議会を始めさせていただきます。

本日、審議会委員１３名のうち出席委員は１１名です。
なお、森下委員と瀬戸委員からは都合により欠席され
るとの連絡がありました。

過半数の委員が出席されておりますので、これより令
和２年度第２回尾張旭市公民館運営審議会を開会いたし
ます。

	なお、当審議会は公開で行いますので、傍聴席を設けております。 また、会議録を作成し、市ホームページ等で公表するため録音させていただきますので、よろしくお願いします。 それでは、会議を始めるに当たりまして、公民館長より挨拶を申し上げます。
公民館長	(挨拶)
委員長	それでは、次第に従い会議を進めたいと思います。 本日は、報告事項が2件あります。 最初に(1)報告事項のア「令和2年度公民館事業実施状況について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	(令和2年度実施状況について資料に基づき説明)
委員長	ただいま、事務局から令和2年度公民館事業実施状況について説明がありましたが、ご意見、ご質問等がありましたらご発言をお願いします。
各委員	(質問等なし)
委員長	続きまして、報告事項のイ「令和3年度公民館事業実施計画(案)について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	(令和3年度実施計画(案)について資料に基づき説明)
委員長	ただいま、令和3年度公民館事業の実施計画(案)について説明がありましたが、ご意見、ご質問等がありましたらご発言をお願いします。
各委員	(質問等なし)
委員長	次に(2)その他のア「公民館まつり実行委員会の開催について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	(公民館まつり実行委員会の開催について説明)

委員長	ただいま、公民館まつり実行委員会の開催について説明がありましたが、ご意見、ご質問等がありましたらご発言をお願いします。
改田委員	先日、文化協会主催の「市民展」をスカイワードで開催しましたが、本当に大変でした。 通常であれば各階に受付を設けますが、今回は1階に受付を設け、検温・連絡先等のチェックをし、動線も入口と出口を変えて一方通行にする対策を講じました。 密にならずにスムーズに観覧してもらうため、各階の係員を増員し、場合によっては来館者に入場を待っていただく必要もありました。 開催を決定する前、主催者としては出品数や来館者の減少が考えられるため、市民展を中止にする方が良いのではとの意見もありました。一方では、この時期だからこそ、作品を見てもらいたいと思っている方もたくさんいらっしゃる。リスクを減らして開催するのか、または、中止にするか、なかなか結論が出ませんでした。 しかし、実際に開催してみると、出品数、来館者も例年とほとんど変わらず、思っていた以上に多くの来館者がありました。 何事もなく終了したので言えることですが、開催してよかったと思います。でも、開催後の2週間（感染の潜伏期間）は、何事もないだろうか、大丈夫だろうかと心配で仕方ありませんでした。 また、1月にも文化会館で催しがありますが、心配しながら開催をしなくてはならないと思っています。
中道委員	城山校区でも、第3波が来るかもという11月に防災訓練行い、同じ様にドキドキした2週間を過ごしました。 参加人数を減らし50人程度に抑えて行いましたが、やはり密を避けて開催するのはどんな催しも大変だと思います。 ただ、芸術に携わる方々にとっては、発表という場はすごく大切なものだと思います。 作品展示は視点を変えて、冊子を作り関係者に配るなど別の発表方法が考えられますが、舞台発表はどのようなイメージですか。

事務局	舞台発表は、例えば一曲披露している所や練習風景を撮影した映像を編集し、公民館ロビーや市ホームページで上映する事を検討しています。 また、作品展示の団体でも、作品映像や自分たちの活動紹介、会員を募集していますなどの映像上映も検討しています。
中道委員	オンラインで見たい人が見る映像発信は良いと思います。 練習は出来ていないが成果発表をしたい団体は、発表映像を撮影し、練習が不十分のため発表は難しい団体は、練習風景を撮影し上映するなど、オンライン上での公民館まつりも一つの方法だと思います。
事務局	個々の団体で撮影した映像提供でも良いですし、撮影を希望される団体があれば職員で撮影を予定します。 ただし、撮影や編集は市販の機材を使い職員が行いますので、プロが制作したものとは差があると思います。
中道委員	子どもの卒業式に参加できなかった時に教職員の方が撮影してくれたビデオを見ました。 やはり素人が撮影している事は分かりましたが、保護者は見たいし、子どもたちも見せたいという気持ちがあるので、素人が撮影した映像でも自然に受け入れられました。 プロに依頼が出来ないのは分かっていますので、気にしないで良いと思います。
委員長	他に何かありますか 続きまして(2)その他のイ「新型コロナウイルス感染症対策の現況について」、を事務局から説明をお願いします。
事務局	(新型コロナウイルス感染症対策の現況について説明)
委員長	ただいま、新型コロナウイルス感染症対策の現況について説明がありましたが、ご意見、ご質問等がありましたらご発言をお願いします。
公民館長	現状は感染対策を取りながらご利用いただいております。消毒液の貸し出しや、私たちが思いつく感染予防を実施していますが、他に利用者の皆さんから、こんなも

	のを用意したら良いとか、こんな事に困っているなどご意見をお聞かせください。
委員長	私たちは旭丘公民館で空手をやらせてもらっています。密にならないように、3部制に分けて、10人から15人に分けて行っています。 空手の大会もほとんどが中止になってしまいましたが、先日、テレビ中継で空手の全日本大会が放映されていました。 見ていたら一般の組手でもコロナ対策ということで面を付けて試合をしていました。通常、小中学校や高校の試合では面を付けますが、一般の大人の大会では面は付けません。今回は、コロナ対策で大人の大会もシールドを貼った面を付けて試合をしていました。 今まで組手で優勝していた選手が面を付けることで視界が狭くなり、動きが上手く取れず敗れてしまい、他の選手が優勝しました。色々な所でコロナの影響が出ていると感じた場面でした。
公民館長	文化にしても、スポーツにしても、今までと違う方法で工夫しながら活動をしていると思います。 コロナ対策は、先が見えない状況になっています。令和2年度が始まった頃には、次の公民館まつりは、いつも通り出来るだろうと思っていました。ところが現在は、公民館まつりも、今までとは違う方法を考えなくてはならない状態です。 皆さんも今までと違う方法を考えて活動していると思いますが、ご意見があればお聞かせください。
浅野委員	公民館は以前に休館したことがあります。あの時よりも、今の状況は深刻だと思います。緊急事態宣言が発出されたら公民館を休館にすることはありますか。 医療機関に一番親切なことは、患者を出さないことだと思います。今は緊急時ですから、とにかく感染者を出さない様に、速やかに公民館を休館にすることも一つの方法ではないかと思います。 私も市民展に参加させてもらい確かに楽しかったですが、今すべき事は我慢だと思います。確かにルールを守り、ソーシャルディスタンスを取りながら活動出来れば良いと思いますが、やはり人が集まれば密になり、談笑される方がいます。 今は我慢する時で、緊急事態宣言が発出されなくても、

	公民館を休館する事が一番良い対策だと思います。 以前に休館した時は、何か明確な基準がありましたか。
公民館長	3月、4月に公民館を休館した時は、明確な基準があったわけではありません。 その頃は、新型コロナウイルスにどのような対処をしたら良いのか全く分かっていない時期でしたので、まずは人の動きを止める事が一番の対処方法だったと考えております。 その後、コロナに対する知識も得て、対策を講じながら徐々に利用制限を緩和してきました。現在では、誰もがマスクを着用し、入り口で常に消毒もしています。コロナ対策が利用者に浸透してきたため、公民館も利用できていると思います。 これまでに尾張旭市の公民館で感染したとの報告がないのは、利用者の方々が感染対策をしているからです。対策を講じれば、ある程度の制約はあるにせよ、今までの生活に近いことが出来るというのが、公民館で活動している皆さんの考えであると思います。 非常事態宣言が発出されれば、県や市から指示がありますので、その指示に従う事になります。 現在、緊急事態宣言が発出されても休館するとは決まっておりますが、何らかの対策を講じる事になります。 利用者の皆さんが、しっかり感染対策をしているおかげで、今まで公民館でクラスターは起きておりません。
浅野委員	クラスターが出ていないのは確かにそうと思いますが、政府の発表だとGotoキャンペーンやトラベルは5千万人以上が利用し、数百人しか感染していないと発表していますが、信用できません。 公民館活動で感染者がいないと言い切れないと思います。市内感染者の140人に対して、公民館を利用したか調査しましたか。
公民館長	感染者情報は保健所が把握しており、公民館が個人の情報を得る事は出来ません。ただ、感染者が公民館を利用していた行動履歴があり、濃厚接触等が疑われる場合は、保健所から連絡が入ります。これまでそのような連絡が来ていないということは、感染者が利用したとは考えにくいです。

浅野委員	そうですか。発症者が公民館を利用していないと判断出来るわけですね。分かりました。
佐野委員	コロナは、この先5年、10年と続いていくインフルエンザと一緒にようなもので、無くならないと思います。今後、私たちはコロナを如何にコントロールしてくかという生き方しか出来ないと思います。 コロナに感染しないように、全てブロックする方向に向いてしまうと、経済活動も文化活動も、生きがいも無くなってしまわないでしょうか。 そうではなく、コロナも理解されてきたので、リスク評価し、その段階ごとにどう活動するか、判断して生活していくしかないのではと思います。 私も趣味で活動していますが、活動をブロックされた時は、仲間と集まれないし、趣味の事が出来なくなって、非常に寂しかったです。 全て止めてしまうことは一番簡単な方法ですが、全てブロックしてしまうと、逆のリスクを感じます。 公民館の利用が再開した時は、皆が生き生きとして、非常に有意義な生活だと感じました。 私は、出来る範囲で公民館活動を継続してほしいと思います。
委員長	ありがとうございます。 コロナは大変怖いし未知の世界に入ってしまったと感じます。でも、公民館は仲間が集まる場所であり、有意義に使って、皆で良い方向に進めたらと思います。 先日、海外でマスクを外した生活が始まったというニュース見ました。日本も近いうちに同じ様になる事を願っています。
公民館長	色々なご意見ありがとうございました。 以前のように、全てをストップしてしまう事にならない様に、お互いに感染対策をしながら生活していただき、引き続き公民館活動が続けられる事を願っております。
浅野委員	以前、公民館を再開した当初は、使用後の室内消毒は公民館の方がしていました。最近は、利用者が各自消毒するようになりましたが、利用者の消毒では、専門業者のようには出来ないので不安を感じています。

田中委員	最近、テレビや新聞を見ない方が多いのか、コロナのことを切実に感じていない方が多い様に思います。これだけ長期に渡って自粛が続くと「マスクを付けていれば大丈夫」というような感覚が広がり、そうした緩みが感染拡大に繋がっているように思います。 公民館では、情報交換や注意喚起をしながら、お互いに気を付けて活動をしているので、ありがたいと思っています。
事務局	公民館の利用者は、比較的高齢の方が多く、重症化リスクも高いと思い、消毒セットの貸し出しを始めました。現在も、皆さんが利用したあとに、委託している清掃員やシルバー人材センターの会員で、消毒を行っております。 貸出し用消毒セットは、「自分の身は自分で守る」という意識を持って、公民館を利用していただくためでもあります。
委員長	他にご意見等はありませんか。 それでは、本日のすべての議事が終了しましたので、以上を持ちまして、本日の公民館運営審議会を終了いたします。